



図1. コカブトムシ♀(隠岐諸島産). 左: 島後産. 右: 西ノ島産.  
Fig. 1. Females of *Eophileurus chinensis* from the Oki Islands. Left: Dôgo. Right: Is. Nishinoshima.

## 隠岐諸島初記録のコカブトムシ

New records of *Eophileurus chinensis* (Coleoptera: Scarabaeidae, Dynastinae) from Oki Islands.

隠岐諸島初記録となるコカブトムシ *Eophileurus chinensis* (Faldermann, 1835) (図1) を採集しているので報告する。コカブトムシはコガネムシ科カブトムシ亜科に属し、日本、中国、台湾、朝鮮半島、ビルマ、ブータン、シベリア(東部)に分布する(藤岡, 2001)。日本においては、北海道から九州にいたる本土域、飛鳥、粟島、佐渡島、伊豆諸島、壱岐、対馬、琉球列島から記録されており(藤岡, 2001)、山陰本土にも分布している(高橋, 1996; 高橋・淀江, 1996)。

採集データは以下の通りである。

1 ♀, 島後, 布施村中谷林道終点(灯火採集), 4. VIII. 2003, 島田 孝採集・保管(図1左)

1 ♀, 西ノ島, 西ノ島町焼火神社, 17. VII. 2003, 山内健生採集・保管(図1右)

コカブトムシには原名亜種(模式産地: 中国)の他、奄美大島と徳之島に分布する亜種 *E. c. irregularis* Prell, 1913 と沖縄諸島から八重山諸島に分布する亜種 *E. c. okinawanus* Nomura, 1964 が知られている(藤岡, 2001)。今回隠岐諸島から得られた個体は、亜種の識別形質である前胸背や鞘翅などの特徴が日本本土産の個体と一致しており、原名亜種であると同定された。なお、日本本土産のコカブトムシは大陸産の原名亜種と識別可能であるが未命名であるため、原名亜種に含まれている(黒澤, 1985)。

末筆ながら、隠岐での調査に同行して下さった門脇久志氏に厚くお礼申し上げます。

## 文 献

- 藤岡昌介(2001) 日本産コガネムシ上科総目録. Kogane, Suppl., 1: 1-297.
- 黒澤良彦(1985) コカブトムシ. p. 417, pl. 76. In: 上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝編. 原色日本甲虫図鑑(II). 保育社. viii+514 pp, 80 pls.
- 高橋寿郎(1996) 鳥取県のコガネムシに関する文献目録. すかしば, 43/44: 53-61.
- 高橋寿郎・淀江賢一郎(1996) 島根県のコガネムシに関する文献目録. すかしば, 43/44: 27-41.
- 島田 孝<sup>1</sup>・山内健生<sup>2</sup> (<sup>1</sup>〒691-0076 島根県平田市園町沖の島1659-5 ホシザキグリーン財団 /<sup>2</sup>〒739-8528 広島県東広島市鏡山1-4-4 広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター)
- Takashi SHIMADA<sup>1</sup> and Takeo YAMAUCHI<sup>2</sup> (<sup>1</sup>Hoshizaki Green Foundation, Okinoshima 1659-5, Sono-chô, Hirata, 691-0076 Japan. E-mail: Oxyts-lj@infoseek.jp /<sup>2</sup>Setouchi Field Science Center, Graduate School of Biosphere Sciences, Hiroshima University, Kagamiyama 1-4-4, Higashi-Hiroshima, 739-8528 Japan. E-mail: tyamau@hiroshima-u.ac.jp)

Received September 18, 2003 / Accepted October 5, 2003